

ASO COLLEGE GROUP ASO COLLEGE GROUP ASO COLLEGE GROUP ASO COLLEGE GROUP ASO COLLEGE GROUP

日本語科募集要項

ASO COLLEGE GROUP ASO COLLEGE GROUP ASO COLLEGE GROUP ASO COLLEGE GROUP ASO COLLEGE GROUP

麻生外語観光&ブライダル専門学校 日本語科

本募集要項は 2025 年 4 月以降入学の学生に適用
2024 年 10 月改定

教育理念

「専門性を高め、かつ人間性、人格の成長を図ります」

私たちは社会の変化に対応できる良識とスキル・知識を備え、常に挑戦する意欲に満ちた専門職として育成し、即戦力として皆さんを社会へ送り出します。

また、一度の人生を大切に思い、感謝心を持って社会貢献ができる人材＝グローバルシティズンを育成します。

教育目標

日本の高等教育機関で学ぶのに必要な日本語力を身に付け、多文化共生社会の一員として様々な文化を背景に持つ人々と支え合い、協働できる人材を育成する。

育成人材像

日本の高等教育機関で学ぶのに必要な日本語力を身に付け、日本社会の一員として、また多文化共生社会の一員として幅広い視野を持ち、お互いに助け合い、学び合うことのできる人材。

アドミッション・ポリシー

日本語科が求める学生像は以下の通りです。

1. 日本に関心を持ち、日本語及び日本文化を学ぼうとする意欲のある人。
2. 基本的な日本語力を有し、それを更に向上させようと努力できる人。
3. 日本の法律を守り、日本社会に溶け込もうと努力できる人。
4. 日本への留学を通して、将来、本国と日本の交流に貢献しようとする志のある人。

カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシーに掲げる目標を学生が達成できるよう、カリキュラムを編成し、これに従って下記教育を実施します。

1. 言語知識（文字・語彙・文法）を段階的に習得する科目を設置する。
2. 言語知識を実際のコミュニケーションで使えるようになることを目的とした読解、聴解、会話などの科目を設置する。
3. 日本の文化や慣習、日本人の価値観などを学ぶ科目を設置する。

なお学修成果の評価は、各授業科目の学習内容、到達目標、成績評価の方法・基準をシラバスにより学生に周知し、それに則して成績評価を行う。

ディプロマ・ポリシー

以下のような能力を身に付け、かつ所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定する。

1. 日本の高等教育機関で学ぶのに必要な日本語を理解し、運用することができる。
2. 日本社会の一員としてルールを遵守し、コミュニティの中で調和的な人間関係を築き生活できる。

1. 募集学科・定員

学科	入学時期	定員	学校名	願書締切
日本語科（2年）	4月	160名	麻生外語観光&ブライダル専門学校	11月10日
日本語科（1年6か月）	10月	200名	麻生外語観光&ブライダル専門学校	5月10日

※ 願書締切日前であっても募集定員になり次第、募集終了になる場合があります。

※ 1年6か月課程、2年課程においては、日本語のレベルにより、午前の部もしくは午後の部となります。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の措置により、授業はオンライン形式にて実施する場合があります。

2. 出願資格

(1) 学歴・学校教育において、下記の①～③のいずれかを満たす者

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者
- ② 外国において、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者
- ③ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程（文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧）を修了した者

※ その他に関してはお問い合わせください

(2) 日本語能力試験 N5 相当以上の日本語能力、もしくは日本語学習歴 150 時間以上を有する者。

(3) 日本滞在中の学費・滞在費を支弁することができる者

(4) 心身ともに健全であり、日本の法律・法規及び学校の諸規定を守ることができる者

3. 選考料 30,000 円

4. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 面接
- (3) 筆記試験【日本語能力試験 N5 相当】

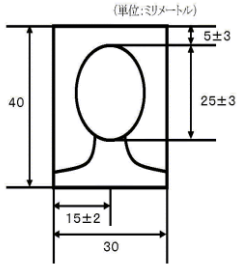
5. 選考試験結果発表

選考試験の結果は、試験実施後 2 週間以内に本人または紹介機関に通知いたします。

但し、電話等での可否のお問合せには応じられません。

6. 提出書類

下記以外に追加資料を求める場合があります。 A、BとあるものはAまたはBの該当する方を準備してください。

出 願 書 類			和訳	
本人提出	①	証明写真 5枚 (3cm x 4cm) (規格は右の図を参照、3ヶ月以内に撮影されたもの) ※重要な写真ですので、右の例を見て はっきりと写っているものを準備してください。		
	②	パスポートのコピー：記載のあるすべてのページ (所持している方のみ提出)	コピー	
	③	入学願書 (写真は学校で貼ります。申請者自身で貼らないでください)	麻生塾指定用紙	○
	④	留学理由書	麻生塾指定用紙	○
	⑤	卒業に関する書類 A 最終学歴の学校を卒業した場合 ・卒業証書 (入国管理局での審査終了後、返却) あるいは、卒業証明書 ・ベトナムからの応募については、大学・短大・専門学校を卒業した場合でも、高校の卒業証書あるいは卒業証明書が必要です。 B 最終学歴となる学校に在籍中の場合 ・在学証明書あるいは卒業見込証明書	原本	○
	⑥	日本語能力に関する書類 A N5相当以上の日本語能力試験結果※1 (入国管理局での審査終了後、返却) B 150時間以上の日本語学習証明書※2 (Aの日本語能力の試験合格証明を所持していない方のみ提出)	原本	○
	⑦	本人の在職 (自営) 証明書 (職務歴がある場合のみ提出) ※2	原本	○
経費支弁者提出	⑧	経費支弁書	麻生塾指定用紙	○
	⑨	経費支弁者との関係を証明するもの (戸籍簿、出生証明書など)	コピー	○
		※経費支弁者と申請者の戸籍が違う場合は、公証書	原本	○
	⑩	経費支弁者名義の預金 (残高) 証明書	原本	○
	⑪	経費支弁者の資金形成説明書 (過去1年分)	原本	○
	⑫	経費支弁者の在職証明書	原本	○
	⑬	経費支弁者の所得証明書又は納税証明書	原本	○
⑭	誓約書	麻生塾指定用紙		
その他	⑮	その他必要書類 (下の書類以外が必要となる場合があります) ・再申請を行う場合は、処分理由を払拭する説明及び資料 ・日本国の技能実習経験者は「技能実習修了証書」		○

※1、日本語能力試験結果により立証する場合、下記の当該試験運営機関から発行された証明文書が該当します。

- ・日本語能力試験 ・BJT ビジネス日本語能力テスト ・J.TEST 実用日本語検定 ・日本語 NAT-TEST
- ・STBJ 標準ビジネス日本語テスト ・TOPJ 実用日本語運用能力テスト ・J-cert 生活・職能日本語検定
- ・実践日本語コミュニケーション検定およびブリッジ (PJC Bridge) ・JLCT 外国人日本語能力検定
- ・JPT 日本語能力試験

注：同運営機関のホームページで確認した試験結果の画面印刷文書は、認められません。

※2、必要に応じて麻生塾指定用紙をお使いください。

①～⑮を順番に重ねてクリップでとめ、一人分ずつファイルに入れてお送りください。

7. 校納金

(単位：日本円)

日本語科	1年6か月		2年	
	1回目 入学前	2回目 翌年8月末	1回目 入学前	2回目 ※1
入学金	100,000	0	100,000	0
施設設備費	40,000	20,000	40,000	40,000
授業料	560,000	280,000	560,000	560,000
合計	700,000	300,000	700,000	600,000

※1：日本語科2年：2年次の前期は1年次の2月、後期は2年次の8月に納入していただきます。

※校納金納付後の返還について、次のような基準に準じて行います。

- ① 在留資格認定証明書が不交付の場合、選考料を除く全額を返還する。
- ② 在留資格認定証明書が交付されたが入国査証（ビザ）の申請を行わず入学意思がない場合、選考料と入学金を除く全額を返還する。ただし、入学許可書、在留資格認定証明書の返却が必要である。
- ③ 在外公館で入国査証の申請をしたが認められず来日できなかった場合、選考料と入学金を除く全額を返還する。ただし、入学許可書の返却と在外公館において査証が発給されなかったことの確認が必要である。
- ④ 入国査証を取得したが、入学を辞退した場合で、かつ入国査証が未使用でかつ失効が確認できた場合は、選考料と入学金を除く全額を返還する。ただし、入学許可書の返却が必要である。
- ⑤ 入国査証を取得して入学した学生が中途退学した場合、選考料、入学金および授業料は返還しない。また、来日後の不入学に伴う校納金の返還については、中途退学と同等とみなし本項の規定に従うものとする。
- ⑥ 在外公館が査証の申請受付を停止している場合において、オンライン授業を受講する場合も本校に入学したものとみなし、上記⑤の規定と同様の対応とする。

8. 委託徴収費・教科書・教材費等

(単位：日本円)

日本語科	1年6か月		2年	
	1回目 入学前	2回目 翌年2月末	1回目 入学前	2回目 翌年2月末
国民健康保険	(半年分) 10,000	(1年分) 19,000	(1年分) 19,000	(1年分) 19,000
日本語能力試験※1	なし	(2回分) 15,000	(1回分) 7,500	(2回分) 15,000
教科書・教材費等	60,000	66,000	68,500	66,000
合計	70,000	100,000	95,000	100,000

※1：学校が指定する受験回数を超えて受験する場合は別途受験料を徴収します。

※委託徴収費・教科書・教材費等については年度末に過不足を精算し、余る場合には返金、不足の場合には徴収します。

9. 学生寮について

(1) ASO 国際寮 I (※1)

初期費用 (入学前に支払う費用)

(単位：日本円)

A 入寮費 (初回のみ)	B 管理費※2	C 寮費※2	合計 (A+B+C)
60,000	10,000	159,000	229,000

※1：ASO 国際寮 I は日本語科在籍期間中のみ入寮可能です。原則 3 人部屋です。

※2：管理費 10,000 円と寮費 159,000 円は 6 か月の費用です。

寮費には水光熱費と Wi-Fi 利用料金が含まれています。

入寮期間は原則 6 か月です。空室がある場合には継続入居も可能です。継続入居の場合は、半年ごとに契約していただきます。継続入居の可否については入寮後にご案内します。

(2) その他提携寮 (1～2 人部屋) についてはお問い合わせください。

プライバシーポリシー

学校法人麻生塾は、個人情報の重要性を認識し、その保護の徹底をはかるため、個人情報の保護に関する法律、個人情報保護に関する法律についてのガイドライン、その他当法人業務に関連する法令を遵守いたします。

併せて、学校法人麻生塾入試係では、入学者の個人情報を適切に保護するため、上記基本方針に基づき以下の通り遵守いたします。

① 個人情報の取得

学校法人麻生塾入試係は、学校法人麻生塾の入学希望者および保護者の個人情報を、適法、適性かつ公正な方法によって取得いたします。入学希望者および保護者様、ならびに関係各位が当法人相談窓口 (後掲) をご利用される場合には、お話しいただきました内容を確認するために録音させていただく場合がございます。また当法人では、折り返し入学希望者にご連絡させていただく場合のためにナンバーディスプレイを採用いたしておりますので、あらかじめご了承ください。

② 個人情報の取得目的

入学希望者および保護者の個人情報は、以下の目的で利用いたします。なお、入学後は学籍登録のため、当法人の学籍システムに入力いたします。

- ・入学選抜の受験票送付や可否連絡、入学関連行事の連絡、その他必要に応じて受験者に連絡を行うため。
- ・入学選抜の出願資格確認のため。
- ・入学選抜の選考資料とするため。
- ・必要に応じて出身校に連絡を行うため。
- ・入学前および入学後に校納金納付書および寮費納付書を送付するため。
- ・学校行事の案内、学校の情報その他、必要に応じて受験生に連絡を行うため。

③ 個人情報の内容

入学希望者から取得する個人情報は以下の通りです。

- ・氏名、性別、生年月日、国籍、志望学科
- ・現住所、現住所の電話番号・携帯電話番号
- ・受験票送付先住所

- ・最終学歴の成績および出欠状況、健康状態に関する情報
- ・日本入国前の最終学歴の卒業証明
- ・経費支弁者に関する情報
- ・取得資格・検定に関する情報
- ・職歴に関する情報
- ・保護者氏名、保護者住所、電話番号
- ・パスポートに関する情報

④ 個人情報の利用

学校法人麻生塾入試係は取得の際に示した利用目的の範囲内に限り、個人情報を利用いたします。個人情報の取扱いに一部または全部を第三者に委託する場合には、委託先につき個人情報に関する安全管理措置が、法令に則ったものかを確認し、委託先が、法令を遵守している事業者であることを確認いたします。また、委託先に対して、秘密を保持させるために、文書による契約を締結し、適切な監督を行ないます。学校法人麻生塾入試係は、個人情報の取得時に明示した場合を除き、お客様の同意を得ずに第三者に提供することはございません。

⑤ 個人情報の管理・保護

学校法人麻生塾入試係は、学生支援グループの長を管理責任者とし、個人情報の正確性を保ち、これを安全に管理いたします。また、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などを防止するため、個人情報の移送、送信、不正アクセス、コンピュータウイルス等に対して適切な情報セキュリティ対策を講じます。

⑥ 個人情報の開示、訂正、利用停止、消去

学校法人麻生塾入試係は、入学希望者から自らの個人情報の開示、訂正、利用停止、消去の申し出があったときは、すみやかに調査し対応いたします。

ただし、法令により開示を求められた場合、人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合や、入学希望者のご了承を得ることが困難である場合、または公的機関から開示を求められた場合には、入学希望者ご自身の同意なく個人情報を開示・提供することがあります。

⑦ 質問および相談窓口

本人からの個人情報に関する相談、質問および苦情を受け付ける相談窓口を、入試係に設置いたします。

⑧ 見直し

入学希望者の個人情報の取扱いにつきましては、継続的に上記各項目の内容を適宜見直し、改善してまいります。その際には当ポリシーの内容を変更しますのでご了承ください。内容を変更した場合には、その時点から効力を生じるものといたします。